

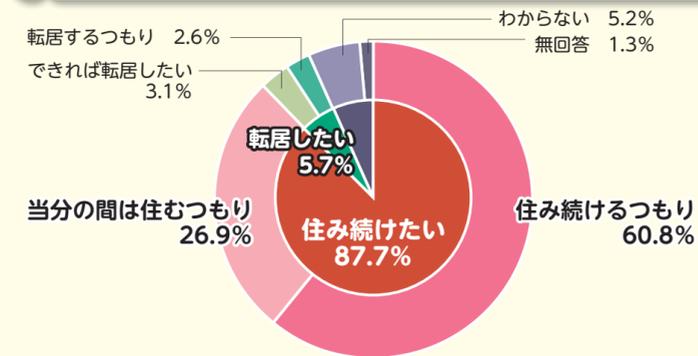
平成30年度 区政世論調査

区政世論調査へのご協力ありがとうございました。結果は、区役所地下1階情報提供コーナー、ゆいの森あらかわ、各図書館、荒川区ホームページで閲覧できます。
※小数点第2位を四捨五入したため、回答比率の合計が100%にならないものがあります

🏠 居住と生活環境

Q これからも荒川区にお住まいになりますか

A 「住み続けたい」が8割半ばを超えた



🏃 健康づくり・運動

Q あなたは、日ごろ、運動やスポーツ活動をどのくらい行っていますか

A 「週に1回以上」が3割半ば近く

運動習慣を身に付けて健康づくりに取り組みましょう



週に1回以上運動を行っている人は3割半ば近くでしたが、40代は26.8%と、ほかの世代よりも低い傾向があります。
体を動かす習慣を身に付けるために、通勤・買い物等で積極的に歩く、家事をしながら体を動かすこと等を日常生活の中で意識しましょう。
さらに「あらかわみんな体操」や「あらかわウォーキングマップ」を活用して、運動習慣を身に付けて健康づくりに取り組みましょう。

問合せ 健康推進課保健相談担当 ☎内線432

🍎 資源とごみ

Q リサイクルやごみの減量に関心がありますか

A 「関心がある」が8割半ば近く

「あら！もったいない協力店」をご利用ください

区では、食べることができるのに捨てられてしまう食べ物(食品ロス)を削減するために、「荒川もったいない大作戦」を展開し、食品ロス削減に取り組んでいる飲食店や小売店を「あら！もったいない協力店」として登録しています(2月1日現在、136店舗)。
登録店は、ポスター・ステッカー等を掲示しています。また、荒川区ホームページでも掲載しています。

問合せ 清掃リサイクル課計画係 ☎内線470



調査の概要

- 【対象】区内在住の満18歳以上の男女2500人を無作為抽出
- 【配布方法】郵送
- 【回収方法】郵送・電子申請
- 【調査期間】平成30年8月31日～9月30日(10月5日まで延長)
- 【回収数(率)】1262件(50.5%)

🚒 防災

Q 災害時に備えた食料や飲料水の備蓄について、どのような取り組みをしていますか

A 「備蓄している」が6割

7日分の食料や飲料水を備蓄しましょう

災害時のために備蓄をしている人は6割でしたが、3日以上以上の食料や飲料水を備蓄している人は26.7%でした。

災害時、家が無事で地域に火災の危険がない場合は、自宅に留まる在宅避難ができます。日ごろから日常備蓄を行うとともに、生活するうえで必要なものを「家族の人数×7日分(最低3日分)」備蓄しましょう。



※日常備蓄…普段使っているものを常に少し多めに備えること

備蓄している	7日分の食料や飲料水の備蓄に努めている	5.5%	60.9%
	3日以上、7日未満の食料や飲料水の備蓄に努めている	21.2%	
	3日未満の食料や飲料水を備蓄している	34.2%	
備蓄はしていない	38.0%		
未回答	1.1%		

Q あなたの家では、地震に備え、家具の転倒・落下防止器具の設置を行っていますか

A 「行っている」(「家具を固定する必要がない」を含む)が7割近く

安心・安全な自宅環境を整えましょう

災害時、自分や家族の安全を守り、円滑に避難できるようにするためには、出火防止・家具類の転倒・落下防止対策が効果的です。

区では、感震ブレーカーや家具類の転倒・落下防止器具等の設置への助成を行っています。詳細は、お問い合わせください。

問合せ 防災課防災事業係 ☎内線418



あらかわ・Eモニターを募集

あらかわ・Eモニターは、区政に対する意見・要望を継続的に聞き、区政の参考にするための制度です。任期満了まで所定の活動をした方に、区内共通お買い物券1000円分を差し上げます。

- 【任期】4月下旬～平成32年3月31日
- 【内容】インターネットを利用した、専用掲示板への投稿やアンケート調査への回答
- 【対象】区内在住で、4月1日時点で18歳以上の、パソコンでインターネットができる方(連続する場合は、2期まで)
- 【申込方法】荒川区ホームページ電子サービスの電子申請で※区役所1階総合案内等で配布する申込書の持参等でも申し込みます
- 【締切り】3月29日(金)必着
- 【定員】100人(選考)
- 【申込み・問合せ】秘書課総合相談係(区役所1階) ☎内線2163



🗨️ 区政への関心と要望

Q あなたは、区政にどの程度関心がありますか

A 「関心がある」が5割弱

Q 区が行っている事業のうち、「今後、区に力を入れてほしいと思うもの」を選んでください

A 「地震などの防災対策」が第1位



地震などの防災対策	37.6%
高齢者福祉の充実	25.8%
騒音・ポイ捨て対策などの良好な生活環境のための施策の充実	24.3%
地域防犯の取り組み	23.9%
魅力ある景観づくり、木造住宅密集地域の改善など街づくりの推進	23.3%
幼児・児童の子育て支援の充実	21.6%
道路・交通網の整備	19.5%

区民の皆さんから特に要望の多い分野について、区が行っている取り組みの一部を紹介します

子育て支援

▶子育てアプリの配信

子育てを応援するため、スマートフォン等に対応した「あらかわすくすく子育てアプリ」を配信しています。
●母子の健康記録・お子さんの成長記録
●できたよ記念日・家族で共有
●予防接種管理
●地域子育て情報



問合せ 子育て支援課管理調整係 ☎内線3811

▶新たな保育園の開設

保育需要の増加に対応するため、4月1日に私立保育園3園を開設する予定です。また、新設保育園の空きスペースを活用し、保育需要の高い年齢の児童を対象に、一定期間継続的に保育を行う定期利用保育事業を行っています。

問合せ 保育課保育管理係
▶新設保育園に関すること……☎内線3821
▶定期利用保育に関する……☎内線3844

街づくり

▶燃え広がらない街の実現へ

地震や火災による被害を最小限に抑えるため、区内の木造住宅密集地域でさまざまな施策を行っています。燃えにくい建築物への建て替えや老朽建築物の除却の助成、所有している空き家・近隣の空き家の悩みに関する相談も受け付けています。

▶公園等広場の整備

防災性の向上や居住環境の改善を目的として、公園・広場等の整備を行っています。



問合せ 防災街づくり推進課防災街づくり係
▶建築物の助成・公園等広場の整備に関する……☎内線2821
▶空き家に関する……☎内線2826

地域防犯

▶地域ぐるみの防犯の取り組み

年々増加する特殊詐欺等を防止するためには、一人ひとりの取り組みや地域ぐるみで防犯意識を高めていくことが必要です。
区では、防災行政無線での注意喚起や空き巣対策の防犯カメラ等の設置助成、ボランティア等と連携した見守り活動等を行っています。



▶電話自動通話録音機の無料取り付け

区では、65歳以上の方が居住する区内の世帯を対象に、特殊詐欺被害防止の効果がある電話自動通話録音機を無料で取り付けています。電話自動通話録音機は、詐欺の疑いがある電話や迷惑な電話の相手に音声の録音を警告したうえで、通話内容を自動的に録音する装置です。

問合せ 生活安全課生活安全係 ☎内線494

高齢者福祉

▶高齢者みまもりネットワーク

高齢者の見守りや安否確認を行うとともに、地域ぐるみで高齢者を見守るネットワークづくりを行っています。

問合せ 高齢者福祉課地域包括支援係 ☎内線2676

▶いつになっても健康でいるために

健康を維持・改善するために、「はつらつ脳力アップ教室」や、低栄養予防・お口の機能向上等のさまざまな教室や講座を実施しています。



問合せ 高齢者福祉課介護予防事業係 ☎内線2666